

## ◇編集後記◇

今号のJOH誌は、精緻な *In Vitro* 研究から職域における大規模な疫学調査、および近年注目されている Cooperate Social Responsibility に関する調査まで、たいへんバラエティに富んだ誌面となっています。また、寄稿元をご覧になってお分かりになるとおり International Journal としてふさわしい誌面となっています。とくにアジアからの貢献の増加はわたくしどもの編集方針に沿うものでもあり、うれしく思っています。

そのJOH誌への投稿状況ですが、海外からの貢献を含めてすこぶる順調です。電子ジャーナルへのアクセス数も増加しており注目の高さが伺われます。これに関連して、現在編集委員会では電子投稿（オンライン査読）を取り入れた論文審査の迅速化などについて議論しています。

そのような中、雑誌の質を保ってまいりますのもたい

へんな努力を要します。編集委員も30名体制となりフル稼働しておりますが、会員各位には、それぞれご専門分野における投稿原稿について査読のお願いを差し上げることがあろうかと存じます。積極的なご投稿をとともに、ご協力のほどよろしく願いたします。皆様の力もお借りして世界的に評価される雑誌となるよう努めてまいります。

和文誌も、今号は原著2本、調査報告2本と充実した内容になっています。いずれも産業衛生活動や関連施策に資するものです。第48巻からは、最近出版された産業衛生に関連する単行本等の書評が掲載されることにもなりました。会員の情報交換の場としても本誌の積極的な活用をお願いいたします。

(堤 明純)

## 「産業衛生学雑誌」編集委員会

委員長：竹下達也（和歌山医大）

副委員長：圓藤陽子（東京労災病院）、武林 亨（慶應大）、堤 明純（岡山大）、

本橋 豊（秋田大）、森 満（札幌医大）

荒木田美香子（大阪大）、有澤孝吉（徳島大）、市場正良（佐賀大）、掛本知里（東京女子医大）、上島通浩（名古屋大）、車谷典男（奈良医大）、甲田茂樹（高知大）、河野公一（大阪医大）、西條清史（金沢大）、榊原久孝（名古屋大）、澤田晋一（産医研）、塩飽邦憲（島根大）、笹島 茂（国立保健医療科学院）、埜田和史（滋賀医大）、谷川 武（筑波大）、錦戸典子（東海大）、橋本英樹（帝京大）、濱田篤郎（海外勤務健康管理センター）、保利一（産業医大）、森河裕子（金沢医大）、森田 学（北海道大）、森本泰夫（産業医大）、八幡勝也（ヒューマンメディア財団）、若林一郎（山形大）

〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目29番地8 公衆衛生ビル4階

電話 03-3356-1536 ファックス 03-5362-3746 振替 東京 00100-7-133495 番